

受賞者のその後の取組（平成 29 年現在）

平成21年度 農林水産大臣賞 受賞	受賞者名	日本コカ・コーラ株式会社
	所在地	東京都渋谷区
	受賞テーマ	使い勝手をそのままに国内最軽量を実現した PET ボトル 「eco るボトル しぼる」
1. 活動継続 あり 販売継続・拡大		
2. 活動の広がり あり		
<ul style="list-style-type: none">・『eco るボトル しぼる』容器サイズのラインアップを拡大（285ml、340ml、555ml、1020ml） → すべて軽量ボトルで、「しぼる」ことが可能・フレーバーウォーター（みかん、りんご、もも、なし）にも展開・「い・ろ・は・す」のコンセプトが海外のコカ・コーラにも展開		
 <p>2000ml 1020ml 555ml 340ml 285ml</p>		
<p>『eco るボトル しぼる』と『ペコらくボトル』説明資料</p>		
<p>※ なお「い・ろ・は・す」の2LPET ボトルには、2014年よりつぶしやすさと注ぎやすさを両立した『ペコらくボトル』を採用。重量は同等量容量比較で約17%（35g ➡ 29g）軽量化している。</p>		
<p>「い・ろ・は・す」は2009年に天然水を発売して以来、絶えず進化をしてきた。まずは、たくさんのお客様に様々なシーンでお楽しみいただきたいため、サイズのラインナップを拡大させてきた。 → 現在販売している『eco るボトル しぼる』の容器サイズは、285ml、340ml、555ml、1020ml。これらのボトルは全て軽量のプラントボトルを採用しており、飲み終わった後は小さくしぼっていただける。</p>		
<p>また、天然水のみならず、日本のおいしいくだものエキスで作ったフレーバーウォーター「い・ろ・は・す みかん」、「い・ろ・は・す りんご」、「い・ろ・は・す もも」、「い・ろ・は・す なし」を展開している。透明なのに、味がしっかりしていておいしいとのことでご好評をいただき、フレーバーウォーター市場全体をリーディングする商品にまで育った。</p>		
<p>さらに、「い・ろ・は・す」のコンセプトは世界のコカ・コーラにも展開され、これからも進化を続けていく。</p>		

3. 活動の進化 あり

2010年より、「軽量でしぼれるボトル」はそのままに、植物由来の素材を一部（5～30%）に使用した次世代型PETボトル「プラントボトル™」の導入を開始した。現在、「い・ろ・は・す」の全製品が「プラントボトル」を採用している。

※ なお、「い・ろ・は・す」など水製品および、お茶製品の2LPETボトルには、2014年よりつぶしやすさと注ぎやすさを両立した『ペコらくボトル』を採用。重量は同等量容量比較で約17%（35g ➡ 29g）軽量化している。

4. 今後の計画

更に軽量化したキャップ（2.75→2.04g）を順次導入中

5. その他 特記事項

北は北海道から南は九州まで日本全国に採水地を持つ、日本の地元が育てたおいしい天然水「い・ろ・は・す」ならではの活動として、日本国内の水資源保護を目的としたドネーションプログラム「い・ろ・は・す 水源保全プロジェクト」を2012年より継続的に実施している。

（次頁に表彰概要掲載）

【表彰概要】

PET ボトルに関する環境面のテーマとして、石油から作られる PET 樹脂の使用量削減（＝軽量化）が挙げられる。しかし、PET ボトルを軽量化した場合、強度が弱くなり、製造・流通時に凹みや変形が生じたり、飲用時に持ちにくくなる、また、ボトルを強く握ると中身をこぼしてしまう等の問題点があった。

同社が天然水「いろはす (I LOHAS)」に採用した 520ml PET ボトル「eco るボトル しぼる」は、ボトル形状の工夫等により、消費者の使いやすさを損なうことなく、同社従来製品に比べ 40%の軽量化（12g）を図り、国内最軽量を達成した。*

この「eco るボトル」は、①接触面を大きく取り、ボトル上下に五角形となる特殊形状の溝を配置する、②胴部中央にくびれを設ける、③肩部に縦方向のリブを設ける、等の形状の工夫によりボトルの強度を高めている。また、胴部中央のくびれを多角形とすることでボトルを握りやすく滑りにくくする配慮がなされている。

さらに、従来のシュリンクラベルに代えてロールラベルを採用したこと（一部シュリンクラベルを採用）や、キャップの軽量化（2.75g）などにより、製品全体で大幅な軽量化と製造エネルギーの削減を図った。

また、「eco るボトル」は、飲用後に軽い力でしぼってつぶすことができ、分別排出時の空容器の減容化や空 PET ボトルの保管スペース確保につながる。

同社では今後、この「しぼって（つぶして）リサイクル」という簡単なアクションを通じて、より多くの消費者にリサイクル活動に参加を呼びかける啓発活動につなげていくことを計画している。

※2009 年 8 月時点、国内製造品 500mlPET ボトル対象（日本コカ・コーラ社調べ）



軽量化とつかいやすさの両立 『ecoるボトルしぼる』『ペコらくボトル』



- 2009年発売時より「い・ろ・は・す (ILOHAS)」は簡単に絞ってつぶせるPETボトル『ecoるボトルしぼる』を採用。
- リサイクル時の減容化を実現するとともに、多角形リブ構造を採用することにより、軽量化と強度の両立も実現しました。ボトル重量は従来同等量容器比、約40%軽量化しています。
※ 2016年5月時点/日本コカ・コーラ調べ



- 「綾鷹」、「爽健美茶」、「い・ろ・は・す」などのお茶および水製品の2LPETボトルには、2014年よりつぶしやすさと注ぎやすさを両立した『ペコらくボトル』を採用。重量は同等量容量比較で約17% (35 g → 29 g) 軽量化しています。
- 軽量化ボトルには、使用樹脂量を減らした環境にやさしいボトルであることが一目でわかるオリジナルマークを付けています。